

開催にあたって

当社は、2019年10月2日から4日の3日間にわたり、危機管理産業展の特別併催企画展として「テロ対策特殊装備展(SEECAT)'19」を開催いたします。

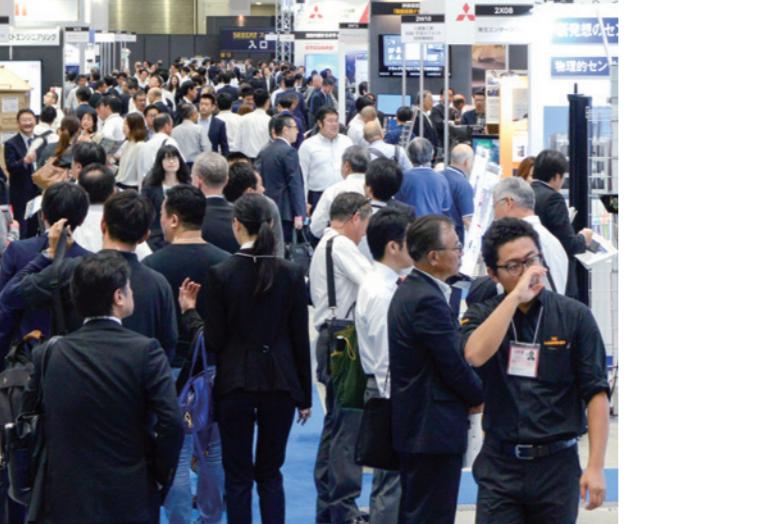
2007年の初回から数えて、今回で13回目を迎える本展示会は、テロ対策に関する最新鋭の特殊資機材、システムやサービスが一同に会する国内唯一のテロ対策専門展として、毎回多くの治安関係者や重要インフラ関係者の方々をお迎えしており、昨年は過去最大規模での開催となりました。また、出展者及び来場者の満足度は非常に高く、ほぼ全ての回答者から次回も来場したいとのアンケート結果をいたぐるなど、関係者の皆様から寄せられる期待の大きさを強く感じております。

さて、世界各地では依然として、凶悪なテロ事件が多発しております。我が国においても、テロ発生のリスクが高まっていると同時に、近年では単独犯による無差別殺傷事件が複数発生しております。

こうした状況の中、日本では本年にG20サミットあるいはラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会と

開催概要

名 称：テロ対策特殊装備展(SEECAT)'19
会 期：2019年10月2日(水)～4日(金) 3日間
会 場：青海展示棟(東京ビッグサイト)※前回と会場が異なります
主 催：株式会社東京ビッグサイト
特別協力：東京都
後 援：内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当) 警察庁 消防庁
公安調査庁 文部科学省 経済産業省 國土交通省 海上保安庁
防衛省 アメリカ大使館商務部 英国大使館国際通商部
イスラエル大使館経済部 他 (順不同、申請予定)
協 黄：公益財団法人公共政策調査会 他 (申請予定)
運 営：アテックス株式会社
展示規模：150社 200小間 (共同出展含む・予定)
入場条件：招待券の持参者、またはWEB入場審査通過者のみ。
※ただし、審査通過者は入場時に顔写真付の身分証の提示が必要
※WEB入場申請の内容によって、入場不可の場合あり
※入場無料
同時開催：危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2019



同時開催

Risk Control in Tokyo
RISCON
TOKYO
危機管理産業展2019
「防災・減災」「セキュリティ」「事業リスク対策」の3分野を中心にあらゆるリスクに対応する国内最大級の危機管理総合展

CYBER SECURITY WORLD
サイバーセキュリティワールド'19
サイバーアタックに対応するRISCON TOKYOの特別併催企画



PPE・労働安全フェア

～PPE(個人用防護具)、労働安全対策、働き方改革～
労働災害に対応するRISCON TOKYOの特別併催企画

気象ビジネスサミット

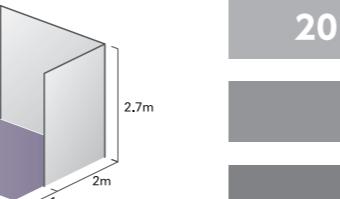
～気象モニタリング、気象情報利活用、関連資機材・サービス～
気象データの活用を提案するRISCON TOKYOの特別併催企画

出展要項

◆ 小間規格について

1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を設置します。
※カラー・ペイント含みます。(指定色より選択)
※独立小間にはパネルは設置しません。
また複数小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。



2) 小間規格

以下の3種類があります。
・並列小間 (4小間以上)
・複列小間 (4小間以下)
・独立小間 (12小間以上)

※1～3小間はシングル小間です。

並列(シングル)小間・4小間例 複列(ダブル)小間・6小間例

3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置の決定は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者が決定します。

◆ 申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

テロ対策特殊装備展(SEECAT)事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL:03-3503-7641 Fax:03-3503-7620

2) 申込締切

申込締切: 2019年5月31日(金) 但し、予定小間数に達し次第締め切ります

3) 申込の保留・取り消し

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、主催者はその受付を保留または拒否することがあります。

◆ 出展小間料金について

※法令等の改正により消費税率が変更になった場合、本展示会の開催期間最終日(2019年10月4日)の消費税率を適用させていただきます。

1) 出展小間料金

440,000円(税別) / 1小間
※1小間=9m²(間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

2) 出展小間料金に含まれるもの

- ①出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル、カーペット)
- ②招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③主催者による企画運営費および広告宣伝費
- ④公式WEBサイト・会場案内図等への社名掲載
- ⑤主催者による安全管理費、要員費および警備費

3) 出展小間料金に含まれないもの

- ①出展者の自社小間の装設、設営、運営費
- ②自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- ③公式WEBサイト等の広告掲載料
- ④自社出展機器などに対して付保した損害保険料
- ⑤展示・実演および搬入・搬出作業の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- ⑥法令および展示規則に基づく展示装飾等の改修費用
- ⑦その他、出展小間料金に含まれない費用

4) 出展小間料金の支払い方法

主催者が申込書記載内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限: 2019年6月28日(金) ※振込手数料は申込者がご負担ください

[振込先]みずほ銀行 東京営業部 普通預金 口座番号1240992
口座名義: 株式会社東京ビッグサイト テロ対策特殊装備展

5) キャンセル料

一度申し込んだ出展の取り消し・変更是原則としてできません。万一申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受理した日	キャンセル料
2019年6月28日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2019年6月29日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

スケジュール

2019年 2月	出展募集開始
5月31日	出展申込締切
6月28日	出展小間料金支払期限
7月中旬	出展者説明会(予定)
10月2日～4日	テロ対策特殊装備展'19 (SEECAT)



テロ対策を創造する。
Now, Confronting Terrorism

出展のご案内

SEECAT
Special Equipment Exhibition & Conference for Anti-Terrorism

RISCON TOKYO 特別併催企画展

テロ対策特殊装備展'19

10.2 水 WED - 10.4 金 FRI

青海展示棟 (東京ビッグサイト)

主催: 株式会社東京ビッグサイト 特別協力: 東京都

■ 後援: 内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当) 警察庁 消防庁 公安調査庁 文部科学省 経済産業省 國土交通省 海上保安庁 防衛省 アメリカ大使館商務部 英国大使館国際通商部

■ 運営: アテックス株式会社

www.seecat.biz

お問い合わせ

SEECAT事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内

Tel: 03-3503-7641 Fax: 03-3503-7620 E-mail: ofc@seecat.biz

www.seecat.biz

お問い合わせ

SEECAT事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内

Tel: 03-3503-7641 Fax: 03-3503-7620 E-mail: ofc@seecat.biz

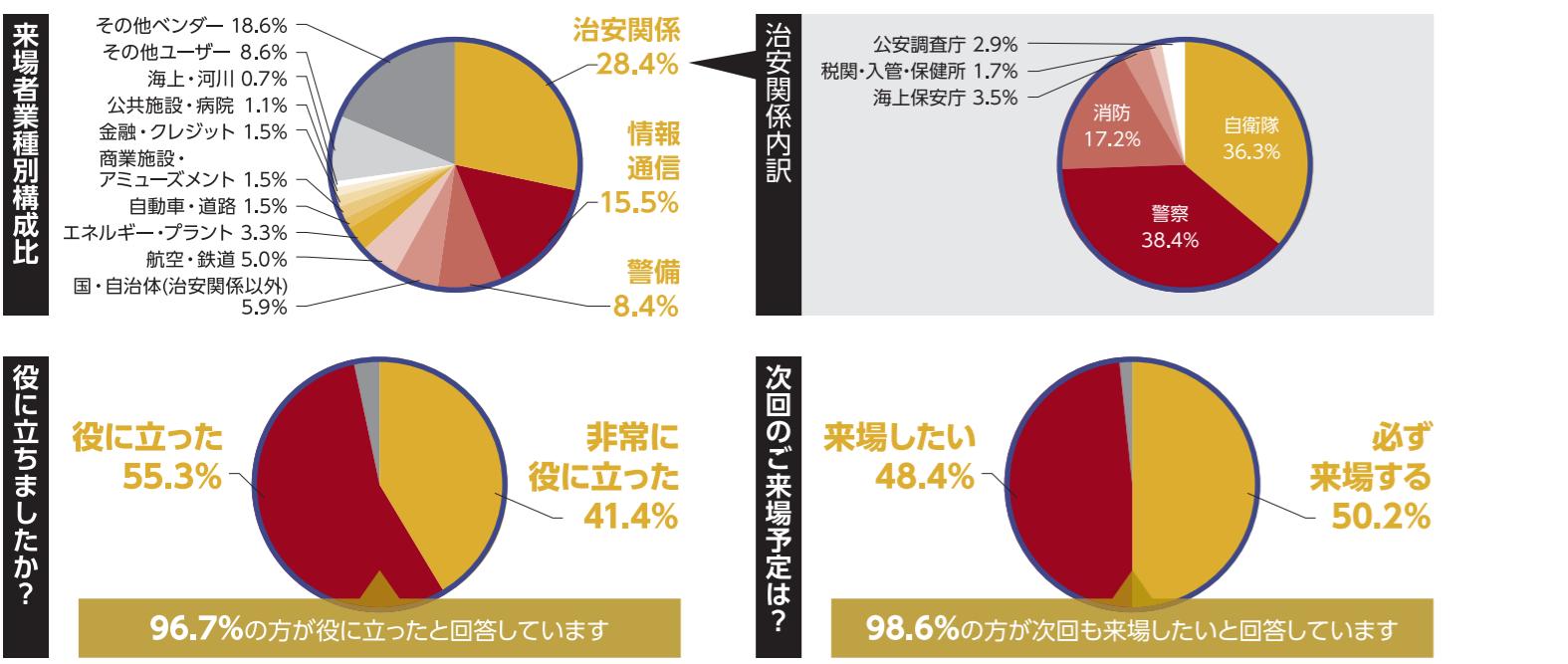
www.seecat.biz

SEECATとは

テロ対策特殊装備展(SEECAT)は、国内唯一の「テロ対策」に特化したビジネストレードショー。国内外よりテロ対策に関わる最先端技術を有する企業が一堂に集結します。入場審査により来場者限定のクローズドショーとすることで、警察・消防・自衛隊などの治安関係者をはじめ、重要エネルギー施設や交通インフラ、大規模商業施設等の関係者とピントで効率的なアプローチを実現しています。2020年東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、2025年には大阪万博の開催も決定。国際的なイベント会場はもちろん、観光地、商業施設などソフターゲットのテロ対策は急務となっており、テロ対策の最新機器・情報が集まるSEECATには多くの関係者から高い期待が寄せられています。



SEECAT 2018 レポート



※2018年来場者アンケートより

国内唯一の「テロ対策」に特化したビジネストレードショー

出展対象

検知・検査・分析

薬物検知器 ガスモニター
化学物質検知器 X線検査装置
放射線検知器
金属探知器
非破壊分析システム
薬物分析装置など

監視・警戒システム

ネットワークカメラ
赤外線・高感度カメラ
映像・監視システム
レーダー／ソナーなど
暗視装置・カメラなど

通信機器・暗号技術

衛星通信システム
IP電話・無線
暗号化技術
有線・無線インターフェースシステム
サイバーアクセスソリューションなど

侵入防止設備

セキュリティゲート
侵入感知センサー
車輪ストッパー
侵入者監視システム
ハイセキュリティボラード
赤外線センサーなど

特殊装備

特殊車両／鎮圧用装備
非殺傷武器／防弾装備／潜水機材
化学防護服／防毒マスク
ヘルメット・ゴーグル
シェルター／ハウス／探索用ツール
除染・トリアージ資機材など

シミュレーター・トレーニング機材

シミュレーションシステム
模擬訓練システム
トレーニングツール
擬似サンプル・試薬
コンサルティングなど

テロ対策全般

包括的なテロ対策・セキュリティ
資機材提案
書籍・媒体など

特設展示ゾーン

港湾警戒ソリューション

- 港湾警戒トータルソリューション
- 赤外線センサー
- 水中センサー
- 音響センサー
- 海域監視ネットワークシステムなど

無人ロボット・ドローン

- ドローン／無人航空機(UAV)／車両(UGV)／舟艇(USV)／潜水艇(AUV/ROV)
- 無人爆弾処理機／耐高放射線対応ロボット／警備ロボット／偵察監視ロボット／水中ロボット
- 無人走行水ロボット／無人救助ロボット／医療品運搬ロボット
- オートパイロットシステムなど

生体認証システム

- 顔認証／虹彩認証／静脈認証／指紋認証
- 非接触型入退室管理システムなど

爆発物対策

- 爆発物検知ゲート／爆発物検知器(固体・液体)
- 簡易爆発物検知(RFIDタグ・携帯式)
- 爆発物処理資機材
- 防爆・耐爆資機材など

NBCRテロ対策

- 検知器 ●放射線測定器
- マスク ●防護服
- 除染関連資機材(除染シャワー・除染剤散布)
- 洗浄関連資機材など

画像・映像解析

- 画像・映像解析／鮮明化処理装置／解析ソリューション／デジタル鑑識ソリューション
- ビデオ映像自動解析・照合ソフト
- 車番・ナンバープレート解析など

注意

国内法令に接觸する物品(武器・銃器等)は出展できません。許可なき出展に伴う損失・損害について、主催者は一切責任を負いません。不明点等ございましたら、事務局までご相談ください。

来場者限定クローズドショーだから実現する確実なマッチングと圧倒的な出展者満足度

出展者分析

期待以上 6.8%

期待どおり 86.4%

期待以上・期待どおり 93.2%

期待以上 15.1%

期待どおり 79.2%

期待以上・期待どおり 94.3%

出展の成果について



●来場者の質が高く、効果の高い展示会となった
●入場審査により来場者が限定され、ピントに提案できた
●新規顧客との情報交換の場になった
●自社ブースへの来訪数が増え、ターゲットに製品をPRできた
●2019年、2020年に向けた商談につながる

出展者の9割以上が
出展成果を実感しています

※期待以上・期待どおりの回答をした割合

※2018年出展者アンケートより

展示・PR

上質なクローズドショーとして、治安関係、国・自治体、重要インフラ関係者に来場を限定し、濃密な商談機会を創出

治安関係、国・自治体など

警察	公安調査庁	入国管理局
自衛隊	海上保安庁	国・自治体(治安関係以外)
消防	税関	民間警備サービス

重要インフラ関係

航空会社、空港	鉄道、モノレール、新交通システム	バス、トラック、その他運輸業・物流業	旅客・貨物船、港湾管理
河川・ダム、浄水場、下水処理場	高速道路、橋梁、トンネル	発電所、プラント・コンビナート	公共施設、病院・学校
		金融、情報通信	ほか



PRツール

◆出展者プレゼンテーション

- SEECAT会場内の特設ステージで、関心の高い来場者を対象に、時間をかけた十分なプレゼンテーションができます。
- プレゼン終了後、聴講者を展示ブースへ誘導することで、一層の出展効果が期待できます。

料金: 150,000円(税別)/60分
会場: SEECAT会場内特設ステージ
定員: 150名(予定)
備品: スクリーン、プロジェクター、演台、マイク、聴講者用イス(予定)

料金: 300,000円(税別)
申込条件: SEECATまたはRISONICに原則1小間以上出展
募集機器・サービス:
生体認証／金属探知機／X線検査装置など

※法令等の改正により消費税率が変更になった場合、本展示会の開催期間最終日(2019年10月4日)の消費税率を適用させていただきます。

併催行事・プロモーション活動

アドバンストセミナー

会場内特設ステージにおいて、テロ対策の専門家や有識者を招いたセミナーを開催。各種テロ対策や海外事例などのプログラムで構成し、特殊な情報収集を目的とする聴講希望者を誘致します。

VIP誘致とDM一斉送信

業界紙誌、省庁向け機関紙等、ターゲットを絞った紙面広告を展開します。さらに、報道機関向けのプレスリリースを発行し、広く関係者への情報発信を行います。

メディア展開

業界紙誌、省庁向け機関紙等、ターゲットを絞った紙面広告を展開します。さらに、報道機関向けのプレスリリースを発行し、広く関係者への情報発信を行います。